

全国書店員が選んだ

いちばん!

売りたい本



2023年本屋大賞

全国書店員の投票で選ばれたベスト10

2021年12月～2022年11月に刊行された日本人作家の小説の中で、書店員自身が自分で読んで、いちばんお勧めしたいと思った作品です。

大賞

『汝、星のごとく』

風良ゆう(講談社)

2位

『ラブカは静かに弓を持つ』

安壇美緒(集英社)

3位

『光のところにいてね』

一穂ミチ(文藝春秋)

4位

『爆弾』

呉勝浩(講談社)

5位

『月の立つ林で』

青山美智子(ポプラ社)

6位

『君のクイズ』

小川哲(朝日新聞出版)

7位

『方舟』

夕木春央(講談社)

8位

『宙ごほん』

町田そのこ(小学館)

9位

『川のほとりに立つ者は』

寺地はるな(双葉社)

10位

『#真相をお話しします』

結城真一郎(新潮社)

Supported by

NOLTY<sup>®</sup>  
SINCE 1949

手帳ブランドNOLTY [ノルティ] は本屋大賞を応援しています。